

最終発表会に関する注意事項

文責：愛沢小百合

1. 当日の流れについて(タイムスケジュールは次ページ)

- ・開催日 12月5日(土)
- ・開催場所 早稲田大学早稲田キャンパス
- ・集合場所 1次審査教室(※開会式は行いません。また各教室の指定は次ページタイムスケジュールをご覧ください。)

2. 各班発表について

- ・発表時間 20分(時間厳守)
- ・審査員よりコメント 10分(院生・実務家よりコメントをいただいたのち、時間があれば学生からの質疑応答の時間を設けます。また、審査員の方にはコメントペーパーを記入していただきますので、そちらも発表終了後お渡しいたします。)

3. プレゼン用パワーポイント資料について

- ・提出方法 kantou10zemi@yahoo.co.jp あてにメール←**お間違えなく!!**
 - ・提出期限 **12月4日(金)昼12時(時間厳守)**
 - ・メールタイトル ○○大学○○ゼミ○○財○○班 (例: 多摩大学豊田ゼミ耐久消費財山田班)
 - ・データ形式 バージョン2003に対応したもの
 - ・データ名 ○○大学○○ゼミ○○財○○班 (例: 多摩大学豊田ゼミ耐久消費財山田班)
- (※プレゼン用資料は、大会終了後、HPにアップさせていただきます。)

4. 印刷資料について

- ・印刷部数 **15部**印刷をお願いいたします。
(1次・2次審査、審査員、1次審査で同じ部屋のチーム分)
(※1部はホチキス止めをしていないものをお持ちください。)
また、用紙はA4で、スライド数は自由とします。

5. 持ち物について

- ・USBメモリー **各チームで一人必ずお持ちください。**中に入れてきていただくものは、以下です。
(万が一、PCに不具合があったときにデータを集めさせていただく場合がございます。基本は発表の部屋の備え付けのPSにデータを入れておきます。)
 1. パワーポイント資料(最終提出した、2003に対応のパワーポイント)
※当日の差し替えは一切受け付けません
 2. 本論文(最終提出した、2003に対応のワード形式)
 3. 要約文(最終提出した、2003に対応のワード形式)

6. 懇親会について

- ・ 場所 高田馬場周辺
- ・ 時間 19:30～21:30(予定)
- ・ 料金 3,000～3,500円

(閉会式終了後、指定された場所まで代表者が参加人数分をまとめ、封筒に入れ
ご持参ください。また、封筒には参加人数・合計金額を表記してください。)

6. その他

- ・ 服装はスーツ着用です(派手なものをご遠慮ください)
- ・ 各ゼミの先生や後輩、先輩等にもぜひお越しいただけるよう、お声掛けください。

最終発表会当日タイムスケジュール

関東10ゼミ討論会2009
12月5日 討論会当日

time・教室	10号館 103教室 耐久財A	10号館 108教室 耐久財B	10号館 201教室 耐久財C	10号館 203教室 非耐久財A	10号館 204教室 非耐久財B	10号館 207教室 非耐久財C	10号館 402教室 無形財A	10号館 406教室 無形財B	10号館 408教室 無形財C	
9:30	全体集合時間 各教室での待機									
10:00	一次発表 ① (プレゼンテーション20分)									
	立教大学 高岡ゼミ 大野班	明治学院大学 肥田ゼミ 大木班	立教大学 高岡ゼミ 鈴木班	立教大学 高岡ゼミ 大角班	早稲田大学 守ロゼミ 古賀班	法政大学 竹内ゼミ 角山班	慶応義塾大学 清水ゼミ 北班	駒沢大学 菅野ゼミ 北原班	千葉商科大学 商品研究部 向笠班	
10:20	一次発表 ② (プレゼンテーション20分)									
	中央大学 久保ゼミ 小林班	法政大学 竹内ゼミ 鈴木班	明治学院大学 肥田ゼミ 小泉班	専修大学 奥瀬ゼミ 玉島班	早稲田大学 守ロゼミ 竹川班	早稲田大学 守ロゼミ 松原班	立教大学 有馬ゼミ 松崎班	高崎経済大学 佐々木ゼミ 坂井班	駒沢大学 菅野ゼミ 和田班	
10:40	一次発表 ③ (プレゼンテーション20分)									
	立教大学 有馬ゼミ 前田班	立教大学 高岡ゼミ 菅井班	学習院大学 上田ゼミ 岩崎班	学習院大学 上田ゼミ 山本班	立教大学 有馬班 童子班	多摩大学 豊田ゼミ 山崎班	法政大学 竹内ゼミ 大田班	学習院大学 上田ゼミ 建石班	多摩大学 豊田ゼミ 中村班	
11:00	一次発表 ④ (プレゼンテーション20分)									
	慶応義塾大学 清水ゼミ 加藤班	多摩大学 豊田ゼミ 田口班	慶応義塾大学 小野ゼミ 橋本班	早稲田大学 守ロゼミ 河股班	慶応義塾大学 清水ゼミ 鈴木班	立教大学 高岡ゼミ 田口班	高崎経済大学 佐々木ゼミ 西村班	専修大学 奥瀬ゼミ 白男川班	早稲田大学 守ロゼミ 横倉班	
11:20	一次発表 ⑤ (プレゼンテーション20分)									
	明治学院大学 肥田ゼミ 和田班	慶応義塾大学 清水ゼミ 稲田班	法政大学 竹内ゼミ 荻原班		中央大学 久保ゼミ 中川班			立教大学 高岡ゼミ 藤井班	早稲田大学 久保ゼミ 篠原班	
11:40	大学院生+討論会0B による各班に対するフィードバック									
12:30	屋休憩 30分									
13:00	一次審査 結果発表									
13:10	二次発表 ① (プレゼンテーション20分)									
	耐久財:7号館418教室 通過班① 二次発表			非耐久財:7号館414教室 通過班① 二次発表			無形財:7号館419教室 通過班① 二次発表			
13:30	二次発表 ② (プレゼンテーション20分)									
	耐久財:通過班② 二次発表			非耐久財:通過班② 二次発表			無形財:通過班② 二次発表			
13:50	二次発表 ③ (プレゼンテーション20分)									
	耐久財:通過班③ 二次発表			非耐久財:通過班③ 二次発表			無形財:通過班③ 二次発表			
14:10	時間調整									
14:40	休憩 20分									
15:00	閉会式開会:7号館418教室 二次審査 結果発表									
15:10	最終発表 ① 耐久財班 発表 (プレゼンテーション20分)									
15:30	最終発表 ② 非耐久財班 発表 (プレゼンテーション20分)									
15:50	最終発表 ③ 無形財班 発表 (プレゼンテーション20分)									
16:10	マイスターによる最終発表班に対するフィードバック (各班×10分程度)									
16:50	マイスターによる最終審査結果の審議									
17:10	各賞の発表									
17:40	JMAより									
18:10	閉会のことば 関東10ゼミ討論会代表:愛沢									
18:30	閉会式 閉会									

一次発表・審査

休憩

二次発表・審査

休憩

最終発表・閉会式

関東 10 ゼミ討論会 2009 概要

関東 10 ゼミ討論会とは

関東圏にあるマーケティングを専攻しているゼミが集結し、12月の発表に向けて研究発表・討論を行う場として開催されます。それぞれ研究分野が違うゼミ・興味が違う学生と、また大学院生や実務家の方と触れ合うことで、自分達の知識の幅を広げてもらうことを目的とします。

この大会は日本マーケティング協会様のご協力を頂きながら、学生主体で関東 10 ゼミ討論会の運営を行っています。

また、本年度のホスト校は多摩大学豊田ゼミナールが行っております。

代表：多摩大学豊田ゼミナール第5期生 愛沢小百合

2009 年度統一テーマ

統一テーマ：【不況に打ち勝つマーケティング】

関東 10 ゼミ討論会 2008 の閉会式では、嶋口先生の言葉の引用として、以下のようなお話をいただきました。

「経済学者は、日本経済に横たわる暗く厚い雲の存在を指摘する。

確かに、今、目の前には暗く厚い雲があるのかもしれない。

でも、それを指摘するだけでは何もならない。マーケティングに携わる我々は、

どんな時も、その雲の向こうに広がる青い空を見ている。厚い雲を晴らし、

その青空で活躍することこそマーケティングにしかできないことだ。

不況の真っ直中にある我々は、ともすると暗く厚い雲の先にある青く広がる空を忘れてしまう。だからこそ、改めてこの不況を正面からとらえ、少しでもこの厚い雲に風穴を開ける努力をしたい。」

現在、不況の真っ直中ですが、マーケティングは世の中を明るくできる学問であるという信念もと、不況に風穴をあけるべく12月までのおよそ7か月間、他大学と刺激し合い、論文を作成していきます。

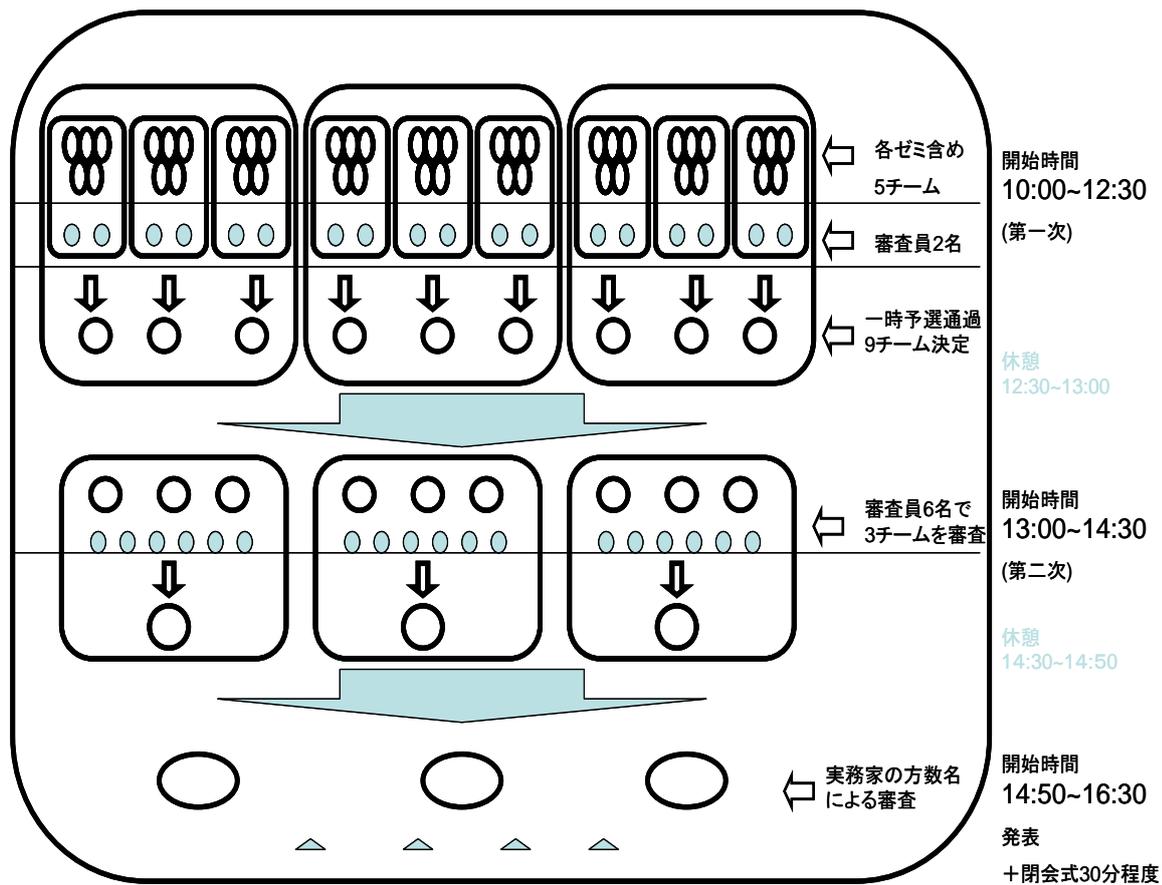
ねらい

上記の統一テーマを踏まえ、あらゆる業界の不況下における問題点を打破するような、理論やモデル等を発見・構築し、それを証明したうえで、実務への応用までもっていくことを本討論会の目的といたします。

切り口

本年度は有形財(耐久消費財)・有形財(非耐久消費財)・無形財の3財に分かれ、3財に属していると思われる業界に対し、論文を作成していきます。

審査概要



- ① 1次審査では1つの財所属チームを3部屋・4~5チームにわけ、1部屋から1チームを選抜する。
- ② 2次審査では1次審査より選抜されたチームから1チームを選抜する。これにより、各財代表チームが決定する。
- ③ 3次審査では各財代表チームから、関東10ゼミ討論会2009の最優秀チームを決定する。

審査員について

《実務家マイスター》

- ・水嶋敦氏 (みずしま あつし)
 (株) 東急エージェンシー QPR 推進局局长
- ・小室 伸之氏 (こむろ のぶゆき)
 ヤクルト本社業務部企画調査課係長
- ・臼田正思氏 (うすだ まさし)
 株式会社アイエムシーマーケティング・プランナー代表取締役社長
- ・田中 富美枝氏 (たなか とみえ)
 株式会社電通ストラテジック・プランニング局第4ソリューション室
 田中プランニングディレクター部部长
- ・成田 聡氏 (なりた さとし)
 株式会社朝日広告社コミュニケーションデザイン本部 プランニング局
 ストラテジックプランニング第1部部长
- ・小野寺 健司氏 (おのでら けんじ)
 株式会社博報堂研究開発局上席研究員
- ・木賀 啓介氏 (こが けいすけ)
 株式会社スコープ企画開発局上席研究員

《大学助教授・准教授・大学院生》 (予定)

- ・千葉貴宏氏 (ちば たかひろ)
 慶應義塾大学大学院商学研究科修士1年
- ・高田英亮氏 (たかた ひですけ)
 慶應義塾大学小野先生より紹介
- ・山中寛子氏 (やまなか ひろこ)
 学習院大学経営学研究科博士前期課程
- ・宇田聡氏 (うだ さとし)
 学習院大学経営学研究科
- ・柏木千春氏 (かしわぎ ちはる)
 神戸国際大学経営学部都市環境観光学科 准教授
- ・鈴木寛氏 (すずき かん)
 中央大学大学院商学研究科
- ・須藤祐司氏 (すどう ゆうじ)
 中央大学大学院商学研究科
- ・竹中雄三氏 (たけなか ゆうぞう)
 社団法人日本マーケティング協会教育研究開発部長

《各ゼミOB》 (予定)

- ・池谷真剛氏 (いけたに しんごう)
 慶應義塾大学小野晃典研究会OB
- ・坂井田直幸氏 (さかいだ なおゆき)
 早稲田大学守口ゼミOB

- ・ 齋藤敏行氏 (さいとう としゆき)

明治学院大学清水ゼミOB

- ・ 古澤尚也氏 (ふるさわ なおや)

多摩大学豊田ゼミOB

- ・ 日角隆明氏 (ひすみ たかあき)

多摩大学豊田ゼミOB

- ・ 井田あゆみ氏 (いだ あゆみ)

多摩大学豊田ゼミOB

- ・ 立野裕之氏 (たつの ひろゆき)

多摩大学豊田ゼミOB

- ・ 野末康平氏 (のずえ こうへい)

多摩大学豊田ゼミOB

- ・ 星野稔和氏 (ほしの としかず)

多摩大学豊田ゼミOB

・
《論文審査員》

- ・ 柏木千春氏 (かしわざい ちはる)

神戸国際大学経営学部都市環境観光学科准教授

- ・ 坂本和子氏 (さかもと かずこ)

京都工芸繊維大学工芸科学研究科准教授

- ・ 今田純氏 (いまだ じゅん)

日経BP広告マーケティング部兼統合マーケティング部

関東10ゼミ討論会2009運営委員長

多摩大学経営情報学部豊田ゼミ第5期生

愛沢小百合

Tel:090-5580-8705

E-mail:20721001sa@tama.ac.jp